

//Heeeeeee!//



Fumu
Fumu



NAGOYA CSR REPORT

～“名古屋市×企業・団体”で挑む社会課題解決～

♪ ♪



Sugoi!



Naruhodo!





まちの課題を解決する事業を 学生たちがレポート!



はじめに

人口減少、少子高齢化といった社会の変化に伴い、

私たちが向き合うべき課題がいくつも生まれています。

名古屋市は、民間企業や大学などと共にこうした社会課題の解決に取り組んできました。

そして、公民連携の必要性はますます高まっています。

さらに持続可能な社会をつくっていくには、次世代の担い手となる若者たちにも、

どんな課題があり、どのように解決に向けて取り組んでいるのか知ってほしい。

このレポートには、名古屋市と包括連携協定を結び、社会課題解決に挑む

5つの企業・団体を学生19名が取材し、作成した記事を掲載しています。

若者ならではの視点で記された記事を通して、

同年代のみなさんに連携事業の内容、成果、意義を知ってもらえたなら嬉しいです。

記事を読む前に知っておこう！

「包括連携協定」ってなに？ Q1

特定の分野に限ることなく、市民生活の幅広い分野において取り組みを進めるための連携のこと。

名古屋市では2022年12月現在、地域の活性化や市民サービス向上に向けて、15企業3団体と包括連携協定を締結しています。



「社会課題」ってどんなもの？ Q2

まちが抱える解決すべき様々な問題の総称です。このレポートでは、特に現時点で市役所の各部署だけでは解決が難しい課題を指します。



市と企業・団体が連携すると、どんなメリットが生まれるの？ Q3

●企業・団体にとって…

公共活動を通して、社会が企業に求める役割を果たし、企業価値を高められます。自社の研究成果を実証しながら社会に還元することができ、新たな事業拡大のきっかけとなる場合も。多様な事業は人材育成にもつながります。

●名古屋市にとって…

民間企業などの豊富なアイデアやノウハウの活用により、公共サービスの質を向上させ、地域をさらに活性化することができます。歳出を減らしながら社会課題を解決できる可能性も。

お互いに良いことが
あるんだね！
じゃあ、具体的な
連携みてみよう！



一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group

がんの早期発見で 市民も企業もハッピーに

第一生命保険株式会社に、名古屋市との連携事業について取材させていただきました。「がん検診コンシェルジュ」とは一体どんな活動で、私たち市民の健康をどのように支えているのでしょうか？

質問1

名古屋市と連携してどんな事業を行っていますか？

学

「がん検診コンシェルジュ」を行っています。がんは、早期発見により死に至る可能性を下げる病気になっており、そのためには検査が不可欠です。自治体の助成金で、市民の方は高額な検査を一部負担で受診することができます。けれど、その事実はあまり知られていません。そこで、がん検診のお知らせと活用のサポートを行い、がん検診コンシェルジュ活動と呼んでいます。



学

質問2

どういった成果が得られましたか？



学

がんの早期発見事例は、3年間で50件上昇しました。私たちの案内で、実際に検診へ足を運んでくださった方や、検診で早期発見できたという方も多数いらっしゃいました。

社

質問3

名古屋市と連携する意義を教えてください。

学

どんな事業も、企業の意思だけでは成り立ちません。お客様の支援が必要です。名古屋市と連携することで、お客様である市民の支持を得やすく、健康増進の取り組みにも貢献できます。特にがんの早期発見は、当社の支払う保険料の低減にも繋がります。手を組むことで、市民と私たち、両者の利益を生み出す事業ができます。



学

Sonanda!

質問4

今後のビジョンについて教えてください。

学

レディースがん検診、特定検診の会場提供や、ピロリ菌検査の周知活動に取り組みたいです。他にも、トワイライト型の検診の活動にも協力し、コロナウイルスの影響で低下した各種検診の受診率を高めるお手伝いができたら嬉しいです。



社

社

感想

取材体験の活動は、就職活動中の私たちには貴重な体験の数々でした。特に取材体験は就職活動の軸を見直すきっかけになったと思います。お話を聞く中で定期的ながん検診受診の重要性を感じ、病気への意識が変わりました。低価格なので一度受けけてみたいですね。



//Thank you!//

企業プロフィール

第一生命保険株式会社

団体保険、企業年金保険、損害保険、経営者保険などの商品を提供。1970年以降から積極的に海外に進出し、今では事業割合の1/4を占める。人口増加や経済成長によって生命保険市場の拡大が見込まれるアジア・パシフィック地域を中心に事業展開を進めている。

SDGs×地方創生で 地域とともに成長する会社

東京海上日動火災保険株式会社のSDGsに関する取り組みを取材しました。同社は良き企業市民として社会的責任を果たし、広く地域・社会への貢献を志す企業です。社会貢献につながる、SDGsや地方創生関連の取り組みをご紹介します。

質問1



名古屋市と連携してどんな取り組みを行っていますか？



名古屋市が創設した、SDGs達成を目指す企業、団体、大学などを結ぶ「名古屋市SDGs推進プラットフォーム」の運営を、連携パートナーとしてサポートしています。会員同士が目標に向けた取り組みを実施するために、交流・連携できる場です。持続可能な社会の実現は、名古屋市と当社の共通の目標。当社は、企業や個人とのつながりの広さを活かし、SDGsの推進や普及啓発を行っています。

HATSU
MIMI



質問2



名古屋市との連携はどのようにして始まりましたか？



2019年6月に名古屋市と「連携と協力に関する包括協定」を締結しました。

東京オリンピック・パラリンピック2020の際には、名古屋市がホストタウンとして各国の代表チームを迎えるのに協力しました。この他、BCP(事業継続計画)策定支援のノウハウを活かし、課題を抱える中小企業の事業サポートやセミナーを開くなど、事業者の発展にも寄与しています。さらに、2021年5月に「名古屋市SDGs推進プラットフォームにおける連携協力に関する覚書」を締結しました。



質問3



企業がSDGsの取り組みを発信する場としてどのようなイベントを開催しているのですか？



SDGsに関するセミナーなどを開く「SDGsフェスティバルin名古屋丸之内」を2022年までに3回開催してきました。社外からも「東海エリアにおける企業のSDGsに対する熱量の大きさが他とは違う!」との声をいただけています。継続的なイベント企画、情報発信をしていくので学生のみなさんもチェックしてください。

SDGs



感想

東京海上日動火災保険とSDGsの関わりの深さや取り組みの幅広さは、私たちの想像をはるかに超えるものでした。社員のみなさんの取り組みがSDGsに結びついているということ、そして公民連携で地域活性化に向けた取り組みを積極的に行っていることを学びました。



企業プロフィール

東京海上日動火災保険株式会社

火災保険、海上保険、傷害保険、自動車保険、自動車損害賠償責任保険などの商品を提供。政府の行う自動車損害賠償保障事業の一部を委託を受けて行っている。「お客様と地域社会の“いざ”をお守りする」というバリバスの実現、社会課題解決を通じた成長を目指す。

名古屋市と名城大学による 高校生の起業体験の場

「イノベーション推進を目指し、起業家精神を実践的に学ぶ」。そんな少し難しそうにも聞こえる活動で高校生が大活躍！高校生の起業体験を大学生が支援した「スタートアップ・ユースキャンプ」について名城大学に取材しました。

質問1

名古屋市と連携した「スタートアップ・ユースキャンプ」はどんな事業ですか？



自ら価値を創造する力を育み、スタートアップに挑戦する人を育成するため、ビジネスに興味のある高校生が事業や課題解決のアイデア創出に取り組む名古屋市主催の事業です。ビジネスを生み出しつつ、同じ志を持つ仲間や経営者と出会う機会を得られます。フットワークが軽く勢い溢れる高校生のチームを、知識と経験がある大学生がサポートしました。

Heeeeeeeee!



質問2

名城大学と名古屋市が連携する意義はなんですか？



社会のニーズが多様化する一方、それに応える財源や人材は限られています。社会の「やってほしい」と私たちの「やりたい」をつなげる。市との連携を通して、研究や学生活動の場を学外にも生み出し、社会貢献を図ることができます。

質問3

ユースキャンプによって参加者にどのような変化がありましたか？



高校生にとっては、アイデアをアウトプットし、他者の意見に触れて世界を広げるとともに、好きなことやしたいことを深く顧みる機会になったようです。他方で、サポート役を果たした大学生も高校生から刺激を受けていました。



質問4

この事業を通して名城大学にはどんな変化がありましたか？



ひとつは起業に興味のある高校生と出会えたこと。さらに、高校生と関わる必要性を改めて感じられたことです。高校生と関わる機会は多くはありません。意欲ある高校生と出会い、「大学がどうサポートできるか」など、関わり方を振り返りました。今後も積極的にこうした機会を設けていきたいです。



感想

ユースキャンプの全体像から具体的な活動内容までを知り、たくさんの高校生に参加してほしいと思いました。高校生が積極的に行動できる場であり、新しい価値観、発見ができる活動だと感じています。

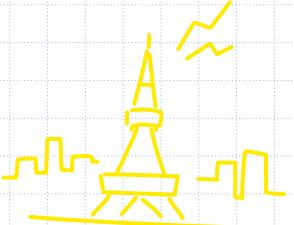


団体プロフィール

学校法人名城大学

中部圏最大規模を誇り、多彩な10学部、大学院9研究科を擁する文理融合型の総合大学。開学90年を超える長い歴史がある。「穩健中正で実行力に富み、国家、社会の信頼に値する人材を育成する」を立学の精神に掲げ、総合化・高度化・国際化の推進に取り組んでいる。

人とまちを繋ぐ 名古屋のエンタメ



エイベックス・エンタテインメント株式会社を取材して、名古屋の魅力や課題を広める音楽を制作していると知りました。若者世代を中心に全国に向けて発信される事業について、お聞きした内容をご紹介します。

質問1

…
子

名古屋市と連携してどのような取り組みを行なっていますか？

// FumuFumu //



学

Sugoi!

社

名古屋の魅力や課題を取り上げた曲をつくり、広めています。例えば、中川運河を航行する「クルーズ名古屋」とその周辺施設の魅力を知らせるテーマソング「Wave to Wave」のミュージックビデオをリリースしました。この他、自殺対策のためにいのちの支援啓発ソング「Dear my」のリリックビデオを、さらに防災・コロナ対策啓発ソング「エアハグ」などを制作してきました。

質問2

…
子

連携事業におけるエイベックスの強みはなんですか？



社



社

多くの人に名古屋市について深く知らせる“きっかけ”をエンターテインメントとして提供できる点です。コラボ楽曲とミュージックビデオの制作に限らず、イベントの企画・開催もできます。アーティスト自身がSNSやYouTubeで発信することで、若いファン層と名古屋市の接点をつくれました。音楽を軸にたくさんの人と名古屋のまちをつないでいます。



Naruhodo!

質問3

…
子

今後どのような活動をしていきたいですか？

社

名古屋の若い世代とのコラボレーションに力を入れていきたいです。若者のアイデアは無限の可能性を秘めたもの。名古屋を盛り上げるためにその力は欠かせません。具体的には、名古屋市内の工業高校でミュージックビデオ制作に関する出張授業をしたり、地元の大学生と一緒にまちの課題を解決するプロジェクトを企画したりできたらと考えています。

社

感想

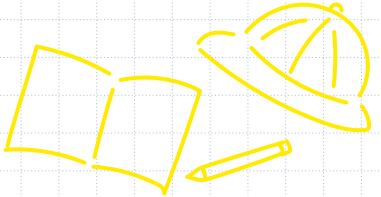
エイベックスは、地元愛を大切にする企業だと感じました。多くの若者に音楽を届けられる強みを活かして、地元の取り組みやローカルアーティストの知名度を上げるとともに、名古屋の魅力も全国に発信してもらいたいです。



企業プロフィール

エイベックス・エンタテインメント株式会社
音楽ライブのみではなく、e-スポーツイベントやミュージカル、劇団など多方面に開催している。時代に合わせた音楽の楽しみ方を追求し、デジタルシフトによる音楽エンターテインメントの価値を創造。スクール運営も展開し、ヒット・コンテンツづくりを強化している。

名古屋市と守る 子どもの未来



警備会社のALSOKが、社会的責任を果たすために取り組む様々な活動を取り材してきました。ここでは主に、名古屋市と実施する「あんしん教室」を取り上げます。長年培われた警備のノウハウが活かされた事業です。

質問1



名古屋市と連携してどんな事業を行っていますか？



市内の小学校で「あんしん教室」を実施しています。実践的な内容で、小学生に防犯・防災や救命救急について学んでもらう授業です。例えば、防犯授業の最後に不審者役から生徒に声をかけ、学んだことを実行できるか確認しています。今後は、急増するインターネットトラブルの回避に関する内容をさらに充実させたいです。

\\ Heeeeeeeeee!!!



質問2



どのような思いで活動していますか？



当社は、「ありがとうの心」と「武士の精神」をもって、お客様と社会の安全・安心の確保のために最善を尽くすことを経営理念に掲げています。経営理念に基づいて取り組んでいる社会貢献活動のひとつが「あんしん教室」です。新たな価値創造と持続的な成長を実現し、社会の期待に応えたいと考え活動しています。

三三



質問3



名古屋市との連携に関するビジョンについて教えてください。



2021年12月に名古屋市と協定を結び、今後は名古屋市内の学校での「あんしん教室」の開催数を増やしたいです。当社には、講師となる「あんしん教室マスター」を育成し、認定する独自のプログラムがあります。多くの講師の確保のために今後、社内での人材育成にも継続して力を入れるつもりです。他にも、災害時の名古屋駅での交通誘導や、帰宅困難者への指導などの取り組みを考えています。



感想

時代の変化に応じて授業の改良を行っている点に、子どもの安全に対する情熱を感じました。今後、名古屋市との連携によって「あんしん教室」の活動が活発になることが楽しみです。ALSOKが活動しているように、私たちもできることをやろうと思いました。



企業プロフィール

綜合警備保障株式会社(ALSOK)

警備のプロとしての人材を多く抱え、常にトップレベルのセキュリティを提供。現金・貴重品・美術品などの重要物件の輸送に対応。消防点検、清掃管理、設備管理など、建物運用管理に関する業務を総合的にサポートし、安心の確保のために最善を尽くす。

おわりに

いかがでしたか？企業・団体がそれぞれの強みを活かして市と連携し、

地域の課題解決に取り組んでいる姿がみえたのではないでしょうか。

みなさんが個々に関わり、後押しできることもあります。

このレポートが、社会課題への理解を深め、

自分なりの向き合い方を考えるきっかけになれば幸いです。

最後までご覧いただき、ありがとうございました。



名古屋市では、大学・学生との連携に関する取り組みもたくさん実施しています。

下記のサイトで、若者のみなさんに向けた情報を発信中。

まちに関わる機会も提供していますので、ぜひチェックしてください！

名古屋市は、「学生タウンなごや推進ビジョン」に掲げる

「学生が学び育ち、躍動し、集まるまち・なごや」の実現を目指し、

大学、地域、企業などと連携して学生から選ばれるまちづくりを進めています。

N-chan
学生タウンなごや
ポータルサイト



<https://gakusei-town.nagoya/>

NAGOYA CSR REPORT制作協力企業・団体

第一生命保険株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

学校法人名城大学

エイベックス・エンタテインメント株式会社

綜合警備保障株式会社(ALSOK)

問合先 名古屋市総務局総合調整部総合調整室

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話:052-972-2215 FAX:052-972-4112 MAIL:nagoya-frontier@somu.city.nagoya.lg.jp

発行者 名古屋市総務局総合調整部総合調整室

編集 RACCOLABO

デザイン Earth. 米金莊

発行日 2022年12月